

心に太陽を、くちびるに歌をもて

周りの草木が一斉に芽を吹き出す季節です。体中のエネルギーがわき上がっています。

1 年生を迎える会



そして、学習活動など子どもたちの様子をじっくり見つめていました。

朝、元よく挨拶を交わしながら子どもたちが登校してきます。この姿は、子どもたちの心の中に「よし、がんばるぞ!」という気持ちが芽生えていることを感じさせてくれます。先頭と最後

十津川第二小学校が動き始めて一ヶ月が経過しました。可愛い新 1 年生も加わり、新しい体制で一步一步着実に活動が展開されます。登下校や班活動、給食や清掃、学級活動、

毎日の読書タイム



尾を歩く高学年が、率先して挨拶を投げかけてくれます。それを聞いて低学年の子どもたちが、後に続いて元気な挨拶を投げかけてくれます。ランドセルにつぶされそうな 1 年生 9 名も、挨拶の声は元気です。

私は、笑顔満面で挨拶を投げ返します。この子たちが今日一日、価値ある時間をたっぷり過ごし、満足して帰路につくことを想像し、「がんばれよ」と心の中でつぶやいています。

学習の様子



校長室の斜め前に 2 年生教室があります。先日、業前の朝の会で 2 年生が歌う「校歌」の歌声が響いてきましたので、そっと廊下で鑑賞しました。どの子も「新しい学校は我らの学校だ」という雰囲気包まれ、誇らしく見えた姿は、春先のウグイスと似ていて、誠にほほえましく良いものでした。教師の弾くピアノに合わせて、子ども達の元気な声が響く学校をこれからも支え続けたいと思いました。

参観日の様子



学校の教育目標

『かしこく、明るく、たくましく、豊かに創造する子』

めざす児童像

◎夢と志をもって努力する子

- ①意欲をもって遊ぶ・学ぶ・挑戦する子
- ②進んで考え・行動する子
- ③自分と他の人を大切にする子
- ④郷土を愛し、貢献する子

- ①……遊び、学びに夢中になる。(集中力・持続力・想像力・創造力・協働力等)
※「遊び道具がなければ、自分である物を工夫して作って遊ぶ」など、遊びが基本。しっかり遊ぶ力は、将来の生きる力に直結すると考える。
- ②……知識(習ったこと、学んだこと)を使って、できることなどを考える。
(記憶力・判断力・分析力・質問力・説明力・実行力・創造力・適応力等)
※「習いを生活に生かす」ことの修練から、これからの世界を生き抜く力が身につくと考える。
- ③……人をいたわる優しい心を身につける。
(思いやり・なかま意識・ボランティア心・協働力等)
※「家族や地域の人々、友だちや幼い子どもたちに優しい気持ちで接する」ことを大切にすることから、人や動物、物を大切にする気持ちを育てる。
- ④……生まれ育った郷土を大事にする気持ちを育成し、郷土活動に協力する志を抱かせる。
(郷土愛・協働力・発想力・創造力・実行力等)
※「子どもの自由な着眼や発想、そして、なぜそのように思うのかをしっかりと聞き、認める」ことにより、自尊心を高め、その力を発揮していこうとする基礎的な気持ちを育てる。

本校では、この教育目標達成やめざす子ども像に向かって様々な取組を行っています。子ども達の実態(知・徳・体)を分析し、授業や授業時間以外の時間を計画的に有効活用する取組を進めます。

特に、「なわとび」を一貫して年中取り組む予定です。全児童分のなわとび用の縄を学校で準備しました。今後、短なわや長なわの技術が伸びていくよう、ご家庭でも励ましてください。徐々に身につく技術に、惜しみない賞賛の声を届けてあげてください。どうぞ、宜しくお願いします。

十津川村家庭学習のすすめ

村教育委員会発行「十津川村家庭学習のすすめ」の積極的ご活用をお勧めします。
家庭学習が定着しますように(*^o^*)